

11/2・3
木 金・祝

京大ウィークス2017 阿武山観測所プログラム



地震サイエンスミュージアムDAY 2017

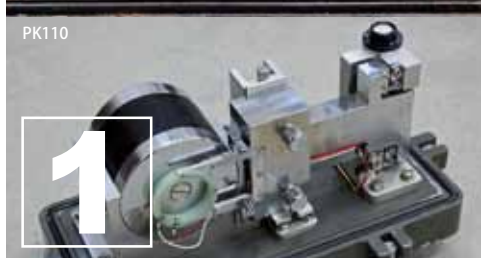
申込み制 レクチャープログラム



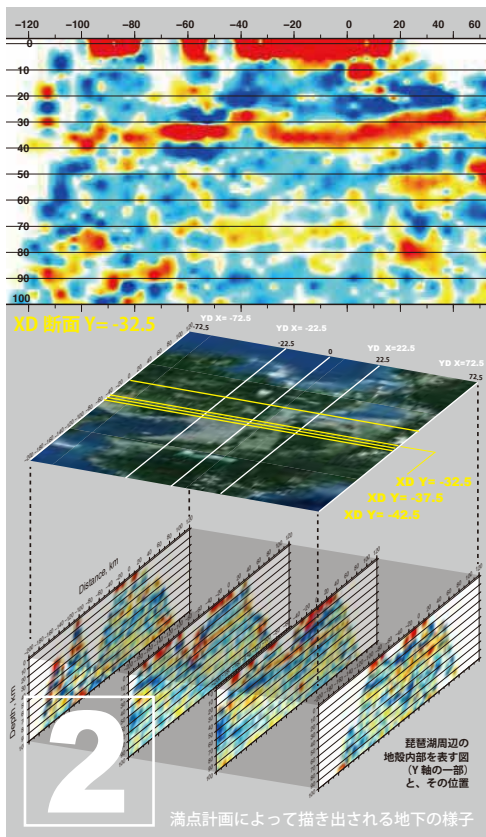
ウィーヘルト地震計



ガリチン地震計



PK110



小学校での地震観測波形の読み取り授業



個別に行う津波避難訓練

11/2 10:15-11:00

11/3 10:15-11:00

地震学のあゆみと地震計の発展

講師:阿武山サイエンスコミュニケーター

阿武山観測所が保持する歴代地震計群。その概要と計測の仕組みを、背景に流れる地震学のあゆみ、発展の歴史とともに紹介。通常の一般見学会等でも好評をいただいているプログラムを拡張版でお届けします。

11/2 14:00-15:00

満点地震計による観測最先端

講師:飯尾能久

京都大学防災研究所 教授、阿武山観測所長

特定エリアに数多くの地震計を設置し、得られるデータから目で見ることができない地下の様子を克明に描き出そうとするプロジェクト「満点計画」が、今、新たな研究成果をもたらしています。近畿、鳥取等での観測の具体事例等から、その最新情報をお届けします。

11/3 14:00-15:00

市民参画がつくる地震学・防災学最先端

講師:矢守克也

京都大学防災研究所 教授、阿武山観測所兼任

今、研究者と一般市民有志が協働して取り組むことで、新たな研究成果をあげたり、それを防災・減災へと活かす取組みが進んでいます。阿武山観測所が推進する次世代観測「満点計画」にも象徴される、こうした事例の紹介と共にその意義を考えます。

(タイトルおよび内容を、京大ウィークス全体のパンフレットおよびHPIに記載のものから変更させていただきます。ご承諾ください。)

2017年 11/2 (木)・ 3 (金・祝)

会場:京都大学 阿武山観測所 〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原944

要事前申込

参加無料

定員各回 30名

対象:中学生以上

申込み方法:ホームページの申込フォームからお申し込みください。

先着順 (定員に達した時点で受付をメ切ります。)

裏面の、当日参加プログラム、両日タイムテーブルについてもご確認ください。

(京大ウィークス全体のパンフレットおよびHPIに記載の②観測所展示ゾーン自由観覧 ④オプションミニレクチャーは、予約不要・当日参加とさせていただきます。)

あらかじめ当観測所の場所・移動所要時間など、よくご確認の上ご参加ください。

<http://www.abuyama.com>

TELでの申込み・お問い合わせは受け付けておりません。ご了承下さい。

実施:京都大学防災研究所 地震予知研究センター&巨大災害研究センター
阿武山地震サイエンスミュージアムプロジェクト



京都大学
KYOTO UNIVERSITY



京都大学防災研究所

ABUYAMA
Seismological
SCIENCE MUSEUM
PROJECT



11/2・3
木 金・祝



京大ウィークス2017
阿武山観測所プログラム

地震サイエンスミュージアムDAY 2017

京大の全施設が一般公開するイベント「京大ウィークス2017」の一環として、「地震サイエンスミュージアムDAY 2017」をテーマにスペシャルプログラムを行います。「もしも観測所が、サイエンスミュージアムとして実現したなら、きっとこんな姿になるのでは？」というイメージを具現化する2日間。これまで来所いただいたことのある方も、お知り合いをお誘い合わせの上、改めて阿武山の最新の姿を体験・共有いただければ幸いです。みなさまのご参加をお待ちしています。

両日タイムテーブル

10:15-11:00	1 要申込 レクチャー 地震学のあゆみと地震計の発展
11:00-14:00	4 申込不要 観測所展示ゾーン自由観覧
14:00-15:00	2 3 要申込 レクチャー 2日飯尾教授、3日矢守教授
15:15-16:00	5 申込不要 オプションミニレクチャー

当日参加プログラム

申込不要

参加無料

【新】は今回京大ウィークスに合わせ新設または特別展示するものです。

4

11/2・3
11:00-14:00

観測所展示ゾーン自由観覧

歴代地震計保存展示室の見学や、今回のために拡張した展示装置の体験など、公開フロアをご自由に回遊いただけます。

実施内容(予定):

- 歴代地震計保存展示室 公開
- 「地震計の不動点」地震計の仕組み 解説模型【新】
- フーコーの振り子「地球の自転」解説【新】
- 地震サイエンス 最新の地震学・地震観測の動向・成果【新】
 - ・日本における地震観測網
 - ・人工衛星による位置観測を利用した地殻変動観測
 - ・地殻構造の解明 ～満点計画の成果
- 屋上展望



5

11/2・3 15:15-16:00
オプションミニレクチャー

実施テーマ 担当サポーター(予定):

阿武山サポーター・サイエンスコミュニケーターによる各約30～45分のプログラムを複数実施します。お好みのプログラムにご参加ください。

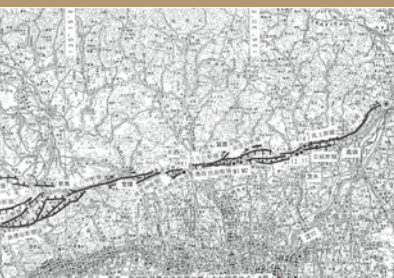


図:地震調査研究推進本部事務局WEBより



ソヨゴ 1995年11月

- ① 慶長伏見地震と有馬 — 高槻断層帯【新】 2日=杖本 富夫, 3日=森 英夫 新居 宏王
- ② 阿武山古墳の発見 2日=杖本 富夫, 3日=森 英夫
- ③ 観測所の文化財的建築の魅力 2日=溝口 宏一, 3日=吉儀 肇
- ④ 阿武山観測所近隣の自然 川村 雅範

表面の、申込み制プログラムについてもご確認ください。

2017年 11/2 (木)・ 3 (金・祝)

会場: 京都大学 阿武山観測所 〒569-1041 大阪府高槻市奈佐原944

■飲食・休憩等について:

「11:00-14:00 観測所展示ゾーン自由観覧」の時間、観測所内レストエリアにてお昼休憩をとっていただけます。敷地内に飲み物の自販機があります。また、飲み物と簡単な菓子を販売するカフェをオープンします。食事のサービス・販売はありません。お弁当のご持参をお願いします。

<http://www.abuyama.com>

TELでの申込み・お問い合わせは受け付けておりません。ご了承下さい。

あらかじめ当観測所の場所・移動所要時間など、よくご確認の上ご参加ください。
<http://abuyama.com/access/access.html>